

令和5年度 神楽まちづくり推進協議会の会議概要

●第1回 令和5年5月16日（火） 午後6時30分～8時10分
神楽公民館「講座室」 出席委員 11名

<内容>

- ・会議の開催に先立ち、市政情報の提供として、「地域集会施設の活用に関する実施計画における第2段階の実施」を市公共施設マネジメント課から、「地域学校協働活動の推進」について、市社会教育課から、それぞれ説明を受けた。(意見がある場合は、意見書提出様式で担当課へ送付)
- ・前年度末で4名の委員が退任し、新たに就任した2名の委員(1名は選定中、1名欠員)、人事異動に伴い就任した事務局の神楽公民館館長の自己紹介を行った。
- ・地域学校協働活動の推進について、神楽地区がモデル地区となっていることもあり、コーディネーターである公民館事業課事業係長が、今後本まち協会に同席することを確認した。
- ・今年度も引き続き取り組むことになった4つの事業のうち「高齢者の居場所づくり」、「子どもの居場所づくり」の2事業について、「地域まちづくり推進事業補助金」の交付決定を受けたことについて事務局から報告があった。
- ・前年度から引き続き「よろず相談所」に係る意見交換を行った結果、神楽まち協としての取組は行わず、実施可能な地域団体で対応することを確認した。
- ・旭川医大主催「健康セミナー」について、今年度の実施内容及び旭川医大からの協力依頼に応じることを確認をした。

●第2回 令和5年7月18日（火） 午後6時30分～午後7時45分
神楽公民館「講座室」 出席委員 11名

<内容>

- ・神楽まちづくり推進プログラム「市への要望・地域からの提案」に対して、市の担当部局の考え方(回答)を掲載した資料を配付したが、「南校川の底辺浄化等」、「避難所の速やかな開設」の回答に対し追加で質問が生じたので、市の担当部局へ回答を求めることを確認した。
(※令和5年9月6日、追加の質問に対する市担当部局の回答あり。(同日各委員に郵送))
- ・旭川医大主催「健康セミナー」について、事務局から実施結果の概要報告を受けた。
- ・今年度取り組んでいる4事業について、各実行委員会代表者の委員から、進捗状況の報告を受けた。
- ・令和5年度で最後の開催となる「花火 in KAGURA」に対し、賛同者のみ1人当たり1千円の協賛金を支出して協力することを確認した。

●第3回 令和5年11月21日（火） 午後6時50分～午後8時20分
神楽公民館「講座室」 出席委員 11名

<内容>

- ・会議の開催に先立ち、市政情報の提供として、「第5期旭川市地域福祉計画・旭川市社会福祉協議会第7期地域福祉活動計画の策定について」を市福祉保険課から、「旭川ハーフマラソンリニューアルに伴うコース変更について」を市スポーツ課から、それぞれ説明を受けた。(意見がある場合は、意見書提出様式で担当課へ送付)
- ・新たに就任した委員について自己紹介を行った。
- ・今年度取り組んでいる4事業について、各実行委員会代表者の委員から、進捗状況の報告を受

けた。

- ・現在取組中の4事業に関し、今後の継続の可否や、組織面、資金面の課題解決のための意見交換を行った、意見交換を踏まえ意見提出用紙を期限までに提出してもらい、次回の協議会で事業の継続等について最終確認を行うこととした。

●第4回 令和6年1月16日（火） 午後6時30分～午後8時10分
神楽公民館「講座室」 出席委員 10名

<内容>

- ・「地域まちづくり組織の在り方」について、事務局から説明を受けた後、質疑応答を行った。今後意見を出す場合は、「ご意見提出票」により担当課（地域活動推進課）へ提出することを確認した。（市民生活部長，地域活動推進課主幹，地域活動推進課長補佐の3名が出席）
- ・事務局作成の神楽まちづくり推進プログラムの改訂案を配付し、主な見直し箇所及び理由の説明を受けた後、改訂案を各自持ち帰って精査し、修正事項等がある場合は「調査票」に記入して、事務局宛てに提出することとした。
- ・現在取組中の4事業に関し、各委員からの意見を基に継続実施していくための方策について意見交換を行い、今回確認した各事項は、「次年度委員への引継ぎ事項」として文書にまとめ、次回の会議において改めて確認することとした。

●第5回 令和6年3月19日（火） 午後6時30分～
神楽公民館「講座室」

<内容（予定）>

- ・神楽まちづくり推進プログラムの改訂について確認。
- ・令和5年度の実行事業について、各実行委員会の代表委員から事業完了（予定）の報告。
- ・令和6年度の新委員への引継ぎ事項の確認。